

日本老年薬学会 公開シンポジウム 2020
高齢者の医薬品適正使用
～ 薬剤師から処方提案しよう！～

日程 2021年 **2月21日** (日)

時間 14:00～17:30 (開場 13:30)

開催形式 ZOOM ウェビナー

参加費 会員 1,000円 / 非会員 (医療関係者) 3,000円

※ 事前参加申込が必要です (定員 500名 / 先着順)。

※ 日本老年薬学会単位シール (2単位) 配布

※ 日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度の受講シール (2単位) または、
日本病薬病院薬学認定研修単位シール (2単位: カリキュラム V-3) 配布予定 (どちらか一方選択)

プログラム

13:30～14:00 開場

14:00～15:00 **特別講演**

「地域連携における薬剤師の役割 ～在宅医の視点から～」

高瀬 義昌 (医療法人至高会 たかせクリニック 理事長)

在宅医療における認知症のスペシャリストとして厚生労働省推奨事業や東京都・大田区の地域包括ケア、介護関連事業の委員も数多く務め、在宅医療の発展に日々邁進している高瀬先生に、地域連携における薬剤師の役割について解説していただきます。

15:00～15:10 日本老年薬学会からのご案内

15:10～15:30 休憩

15:30～17:30 **症例報告「高齢者の薬物療法への薬剤師の寄与」**

スーパーバイザー

小島 太郎 (東京大学医学部附属病院 老年病科 講師)

溝神 文博 (国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 薬剤部)

症例報告者

・ 飯田 純一 (済生会横浜市南部病院)

・ 有光 佳代子 (ナーシングプラザ港北)

・ 林 直子 (慶應義塾大学薬学部附属薬局)

・ 前堀 直美 (ながえ前立腺ケアクリニック)

病院、薬局、診療所、介護施設に勤務している4名の老年薬学認定薬剤師に、認定申請時に提出した症例について報告していただきます。会場にいる参加者との質疑応答、スーパーバイザーからのフィードバックを行います。

事前参加申し込みが必要です (定員 500名 / 先着順)。

下記 Web サイトまたは右記 QR コードよりお申し込みください。

<https://www.jsgp.or.jp/workshop/details/20210221/>

